

第1回北見市安全安心の地域づくり推進協議会会議録

日時 平成28年6月7日(火) 午後6:30~7:30

会場 北見市役所北2条仮庁舎 3階庁議室

◎出席者

・委員

太布会長、金木副会長、松平委員、遠藤委員、佐々木委員、成田委員、轡田委員、前岡委員、遊佐委員

・事務局

滝沢市民環境部長、佐野市民環境部次長、高久市民活動係長、楨森

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

事務局 本日の出席者について説明いたします。委員数13名のうち、本日は9名が出席されております。

また、人事異動に伴う役員の変更がありましたのでご報告させていただきます。北見警察署生活安全課長の福永様が異動になり、新しく生活安全課に成田様が着任されました。成田課長様、どうぞよろしくお願いいたします。

それではこれより、議事に入らせていただきます。

なお、本日の協議会の会議録を市のホームページ等に公表することとなっています。議事録につきましては、一言一句そのまま載せるのではなく、その発言の意図するところを要約し、載せさせていただきたいと思っております。委員の皆様におかれましては、忌憚のないご意見を頂戴したいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと思っております。

議長につきましては、当推進協議会 設置要綱第6条第1項の規定により、会長が議長を務めることになっておりますので、会長に議長をお願いいたします。

会 長 それでは議事を進めます。

本日の議案は1件です。では議案第1号「平成28年度事業計画(案)」について、事務局より説明願います。

事務局 それでは、議案第1号「平成28年度事業計画(案)」につきましてご説明いたします。

「1. 事業計画」といたしまして、「(1) 全国地域安全運動『安全安心まちづくり in 北見』への共催」を予定しております。例年秋に行われております北見警察署主催の大会を安全安心の地域づくり推進協議会で共催させていただきたいと考えております。こちらの大会の内容につきましては、駅の裏の中央プロムナードに市内の防犯団体が集まり、消防の音楽隊の演奏や、市内小学生による防犯団体へのお礼の言葉、青色パトロールの出発式などを行い、防犯活動に対する啓発意識を高める集会となっております。

また「(2) 安全安心アカデミー（実践者実務研修）の開催」を予定しております。防犯活動団体や町内会で防犯活動を担当されている方々を対象に、北見警察署のご協力のもと研修会を行いたいと考えております。テーマについては今後検討させていただきたいと思っております。なお、昨年度につきましては、1月に警察の生活安全課長の方から青色防犯パトロールの研修会を行っていただきました。

また「(3) 北見警察署主催の防犯教室の共催」ということで、警察署が毎年主催している実践型防犯教室を共催し、市内の防犯活動を進めたいと考えております。なお、今年度は6月12日に端野町の公民館で行う予定になっております。

また、「(4) 広報きたみ」に記事の掲載を予定しております。こちらは、平成27年度と同様に平成28年度についても広報きたみで記事を掲載し、啓発活動を行いたいと考えております。記事の内容については今後検討していきたいと考えていますが、昨年度は青色防犯パトロールの記事を掲載いたしました。この記事を基に日赤の看護大で防犯パトロールを開始してくれたという事例もありましたので、普段、防犯や交通安全に携わる方以外の方へ周知をできるような記事を考えております。

続きまして、「(5) 啓発物品の購入」になりますが、前回、3月の協議会の時に、のぼり旗を市内に掲示してはどうかというご意見をいただきましたので、今年度はのぼり旗とポールの購入を予定しております。購入の予定数は現在のところ70セットを予定しております。購入した際には各自治区にお渡ししてイベントですとか地域の安全運動に関われるように掲示していきたいと思っております。掲示方法につきましては、また、検討させていただきたいと考えております。

続きまして、「(6) 安全安心の地域づくり推進協議会のPRについて」ということで、これも3月の協議会の時に、安全安心の協議会を含めてPR活動を行ってはどうかというご意見をいただきましたので、まず、北見市のホームページ内にこの安全安心の地域づくり推進協議会のページを作りまして、この協議会の活動内容ですとか、こういった会議の開催内容などを今後掲載して周知を図りたいと考えております。

続きまして、今回、購入を予定しております。「のぼり旗」につきまして、事務局の方からのぼり旗の図案を4つ提示させていただきました。この協議会の中でご検討いただければと考えています。なお、白抜きのところには「北見市安全安心の地域づくり推進協議会」という名前が入る予定です。議案第1号につきましては以上になります。

会 長 後ほどご意見等をお聞きしたいと思います。最初に、のぼり旗につきまして、前回の協議会の時に作ってはどうかということでしたので、もう、時期が時期ですし、この会議は毎月開催する会議でもありませんので、ここで決めたいと思っております。

A委員 文字の内容とかは変更できるのですか。

事務局 今回は、この図案でこの色での購入になってしまいます。

A委員 黄色に黒とか赤というのは、青よりは目立つと思います。また、安全の色というのは黄色と黒です。安全安心ということや目立つようにと行うのであれば、一般的には黄色の旗がいいと思います。

B委員 そういうご意見もわかりますが、交通安全の旗がほぼ黄色と赤ですので、同じ様な

色ののぼり旗ですとぱっと見た人に交通安全と防犯との区別がつくかなという気がしますので、私としては②番の方がいいかなと思います。また、購入数が70本ということですが、北見の小中学校に1本ずつ配ると70本くらいでクリアできるのです。ですから、配布先を考えるとということであれば、北見市内の小中学校の門の横に置くとちょうどいいかなと思います。

A委員 北見自治区だけではなく、自治区全体で分けるとなれば数が少ないですね。予算もあると思いますが、旗を立てるなら子ども達が通う学校や、子ども達が遊ぶ公園が良いですね。

B委員 管理の面から言うと学校が良いと思います。公園とかに立てると「誰が管理するの」「倒れたりしていると誰が直すの」ということがあります。この旗に関してはどこでどう管理するのということはまだ明確には決まっていません。市民活動課で倒れた旗を取りに行き片付けてくるという話にもならないと思います。

A委員 私の町内会にも公園がありますが、ちゃんと管理がされています。ですが、本数から言ったら学校だけでぎちぎちですね。

B委員 予算があつてのぼり旗をたくさん購入できるなら、町内会に言って「公園などに立てませんか」という風にいえませんが、70本ではのぼり旗の立つ地域が偏ってしまう可能性があります。

C委員 この旗は1本いくらくらいするのでしょうか。価格に差はあるのでしょうか。

事務局 旗は4種類とも価格は一緒です。1本800円くらいで、ポールは別料金となります。

C委員 今、パッと見て④番が良いと思ったのですが、交通安全の旗とかぶるということで、やっぱりB委員の意見に賛同します。

A委員 旗の文字に赤で縁取りなどできないですか。

B委員 多色刷りとなると金額のこともあります。この4つは既製品ですよ。

事務局 この4つは既製品で、これであれば同じ値段で買えるということになっています。

B委員 70枚で800円ですか。

事務局 1枚当たりが800円です。

B委員 私の会で200枚作って1枚550円位でした。その代わり東京の業者でした。

A委員 数もありますからそうなりますよね。

B委員 総体の金額の予算があるのなら、逆に枚数を増やして頼んだ方が絶対安くはなりません。今後、作る時にそういうことを考えた方が良いのかなと思います。ポールは250円か300円前後だったと思います。

D委員 色については、B委員の意見がすごく貴重な意見だと思います。私もB委員の話聞くまでは④番と思っていましたが、現場で色々活動している方のご意見を尊重したいと思いました。それから、本数について気になるのですが、70本で、B委員の意見では小中学校に配って終ってしまうようなお話だったのですが、どこかで破損したらそこは歯抜けになっていってしまうのかなという心配もあります。

E委員 旗の文字を読む人は、2割くらいの人だと思います。ほとんどの人は旗が立っている位にしか見ないと思います。それで、その2割の人に読んでいただくのに角ゴシックより青の旗の丸ゴシックの方が皆読むのではないかと思います。角ゴシックだと堅

いので「暴力」とかには良いのですが、「安全」ということを考えると丸ゴシックが良いと思います。

F委員 皆さんがお話されたとおり②番だと思います。私は交通安全の方も担当しているのですが、交通安全はやっぱり黄色に赤なので、黄色の旗では防犯の旗だと気がつかれないのかなと思います。

G委員 私もぱっと見②番かなと思いました。やはりB委員がおっしゃったように他の3本はほとんど何の旗なのかわからないと思います。ただ②番の色が資料ではカラーコピーだからなのかちょっとボケているような気がします。既製品だということで実際にどんな感じなのかわからないのですが、上の方のマークは一体何なのかなと気になります。

H委員 私は「みんなでつくろう安心の街」という文言が入っているものが良いかなと思います。やわらかい感じもしますし、皆でこういうことをやろうという趣旨も伝わりますので良いかなと思います。

会 長 それでは、皆様の意見をお聞きしたところで、②番で行きましょう。私も実は70本では少ないと思っていたのですが、B委員がいうとおり学校がちょうど良い数だというのなら、設置場所も学校ということで決めてしましましょう。

事務局 旗の購入については、1回きりで70本作ってこれで終わりということではありません。70本ですから、この旗を固定してずっと立てるのか、それとも、各自治区のイベントの時にずらっと旗を立ててアピールして使うのかなど、色々考え方があると思います。それでご意見をいただきながら、次の年も増やして買っていくのか、それとも、別なものを買っていくのか。そういうご意見も伺いたいと思います。

会 長 おそらく、事務方の人にとっては進まない大変だと思いますので、どうでしょう、皆さんも70本では少ないと感じていると思います。これは単年度だけではなく、次年度も予算が付けば買えますので、今回は70本を買わせていただいて、学校にお願いする。次年度からは、今、事務局が言ったように自治区や、町内会それぞれでやっているイベントに使っていただければ一番良いのですが、それはちょっと時間がかかりますので、今年については70本を学校中心に設置してもらおう。そして、来年度以降予算が付いてそれなりの本数が買えた時にはそういうイベント等に用いるなりの方法を考えていくということでどうでしょうか。

B委員 デザインについては、私の会で使っている旗はイラストレーターを使って私が作りました。データをそのまま渡すことで経費がとても安くなります。だから、既製品を無理に使わなくても私が作りますよ。図案をこんな風にとか、この上のマークを外してとか、北見市のマークを入れるとかも可能です。次年度用として100枚以上作る分に、はかかなり安い額でできると思います。そういうことも来年までに色々なところに聞けば金額も出てくると思います。

会 長 今年に関しては市役所にお任せして、70本を②番で作っていただいて、次年度以降は、B委員が作ったものを見せていただいてそれを参考にする。次年度以降、少々旗のデザインが変わっても良いと思います。色を同じ様なものにして、それが良いということになれば、市の予算も「もう少し付けても良いよ」となるかもしれませんので。そういうことで、決めてよろしいですか。

〔全員了承〕

- 会 長 それでは、他の5項目についてご意見をいただきたいと思います。
- D委員 (1)の「安全安心のまちづくり in北見」ですが、日程はもう決っているのでしょうか。
- 事務局 日程は、毎年10月上旬に開催していきまして、昨年は10月6日開催でしたので、今年も同じ頃に開催されると思います。
- E委員 場所はどこですか。
- 事務局 昨年度は駅裏のプロムナードでした。今年の春は芸術文化ホールの大練習室でした。
- H委員 春はちょっと場所を変えましたので、秋はこれから検討していきたいと思います。
- B委員 春は天候の関係もあったと思いますが、室内で良かったですよ。参加者みんな高齢者が多いから、小一時間プロムナードでずっと立っているのはつらい。今年の形は嬉しかった。
- H委員 天候がちょっと心配になりまして、今年は屋内にしました。次回もその辺を含めて検討したいと思います。
- B委員 今の共催についてですが、名前だけの共催ですか。それともお金を出したりしているのですか。
- 事務局 この協議会から、今みたいにプロムナードではなく室内ということになれば、例えば会場費などを協議会の方から予算を計上していきます。
- B委員 北見市が借りたら免除になるとか無料になるということはないのですか。
- 事務局 それは無いです。
- 会 長 他にご質問はありませんか。
- 事務局 広報の記事の内容も見ていただいて、ご意見等をいただければありがたいと思います。
- B委員 広報を出しても難しいのです。日赤看護大で青色パトロールの団体ができたというのは、看護大という組織があって、予算もあって何かやろうかという時に「お前らやるぞ」と言う人がいてパッとやれたのですが、町内会ではやろうということまでの周知は難しいので、逆に企業に向けた広報というのもしては良いのではないかなと思います。地域貢献ということで、今、実際に動いている会社もあります。そういうところに、地域貢献ということで仕向けていけば良いのでは。地域の町内会とか自治連とかに呼びかけるのも大切なことですが、ただ一人がやった方が良いよねと思ったとしても、それを組織でするということになればすごく大変で、一人ずつが思っていたとしてもグループにはなかなかできないのです。そういうのを後押しできるようなものがホームページで出せるかということ、それは難しい。それなら違う方策の方が良いかなと思います。各種団体に向けて、それこそグッズとか色々サポートできますよという部分を前面に出してやった方が、初期投資を減らして実際に動いてくれる人を探すという部分においてはその方が早いのかもという気がします。
- 会 長 私は個人が良いかと思っていましたが、会社といわれればその方が良い気がします。
- B委員 今は、お金を出しても地域貢献にはならないのです。人を出して汗をかかないと地域貢献と認めてくれない。よく、地域貢献で建設会社が学校のグラウンドを整地しましたとかありますが、普通の事務屋さんでも防犯だったら地域貢献できるのでは。例えば「会社の営業の車にマグネット貼って良いですよ」という広報をもっと進めた方

がいいのでは。地域貢献で、〇〇会社と入っている横にマグネットを貼れるような仕組みを知らせてあげた方が、マグネットを有効利用できると思います。ところで、日赤看護大はマグネットを取りに来たのですか。

事務局 日赤看護大は、自分達で用意したようです。

B委員 せっかく買ったマグネットが使われないのはもったいない。もっとマグネットを使ってもらえるような仕組みを作らなければならない。それに広報を使ってはどうですか。ホームページでも良いと思います。やる人がいっぱいになれば良いだけのことでずから。

A委員 やってもらえるところに逆にお願いも必要ですね。各企業等に呼びかけるなど動くことが必要です。

B委員 民間企業ですと、使っている会社に「ちょっとやるよ」と指示を出すという状況ですけれど、市役所にも色々業者は来ているはずなので、お願いしてみてもどうでしょうか。

A委員 逆に喜ぶ業者もあると思います。色々なことをやっていると思ってもらえるので、自分の会社にも良いし、そういうことをやっている会社の社長もエライという風にもなります。

B委員 きっかけがないのです。どうすれば良いのか分からないのです。ですから、会社に頼んだ方が良いのです。別に青色回転灯を付けなくてもマグネットは付けられる。以前には市の車も「子ども110番」のマグネットを付けて走っていました。あの感覚で良いのではと思います。青色回転灯を付けるとなると色々面倒ですが、マグネットは問題無しに貼れるのです。コカ・コーラ社の車は、配達する時にパトロールしますみたいなことを地域貢献でやっている。そういうのと同じ感覚だと思います。

事務局 広報につきましては、企業向けを含め考えていくのと、個別にどうやっていくのかを含めその辺を事務局の方で考えて、マグネットを一生懸命、まずは在庫がはける様に努力します。

D委員 在庫はどのくらいあるのですか。

事務局 30セットくらいです。車の両側に貼りますので、30セットになります。

B委員 青色回転灯を付けなければ1枚でも大丈夫です。車のボンネットにポンと貼って走れば良いだけです。

A委員 市の公用車に全部貼っても良いかもしれませんね。

事務局 注意喚起になるならそれも良いかもしれません。

会長 ホームページの原稿はもうできているのですか。

事務局 これから作るのですが、協議会の案内と併せて、防犯教室など、広く市民に周知できるようにさせていただければと思います。

B委員 要望としては、ホームページの更新をなるべく回数を増やして欲しいと思います。普段、行事予定が入ってくるだけのホームページが多々ありますので、せめて、本当は月に1回くらい、それこそ、人の紹介、組織の紹介というのをそれに載せていくようなスタイルにしていけば更新が必ずされていきますから。

事務局 結構今は、トップページは変えるようにしています。色々議会からもご意見をいただいて、カレンダーの方もかなり入れるようにして、少しずつは変えています。

D委員 B委員がおっしゃったのはトップページもそうですが、例えば協力してくれている事業者さんとかの名前もそういった部分で紹介できるという形ですね。

事務局 はい。また、広報に掲載したものはそのホームページから飛んで閲覧できるようにします。

B委員 「(2)の安全安心アカデミー」ですが、内容についてのお願いですが、昨年、私の会でやった時には、青色回転灯の部分よりも防犯パトロールの必要性とか、いつでも誰でもできるのですよという話を多くしてもらいました。実際にその研修後に活動に参加した方が2人います。自分でもできると思ってサポーターになってくれたのです。

そういうこともありますので、実際に歩いている方がこんなことで良いのだと思ってもらえる方が、やってくれる人が増えるようなスタイルになります。青色回転灯になるとどうしても「許可だ」「マグネットを貼れ」「いつやる」など色々なことが関わってきます。青色回転灯がいっぱい走ることは良いことですが、ただ走っているだけになってしまうので、歩いてパトロールする人をもう少し増やした方が良いと思います。

やりたいと思っている人が実際に増えるような研修をするのであれば、実際にこういう公園はどこを見回ったら良いとか、こういう風に見たら良いとか、実際にここで車上荒らしがありましたとか言って話していくと、そういう所を見ていけば良いのだとわかります。いつもやっている人もそうだと思うし、まるっきり知らない人は余計そう思えると思います。私の会でも今年はその内容でやろうと思っています。実務者の研修ですから「車の登録がどうのこうの」と言うよりは、そういう感じの方がいいのではないのでしょうか。

事務局 はい。分かりました。

会長 他に何かありませんか。では、相当議論が煮詰まった様ですので、会議はこれで終わりにしたいと思います。事務局の方から何かありますか。

事務局 ご意見の方でかなり出されていたのですが、「のぼり旗」につきましては、予算の都合もありまして今年度は70本しか購入できないのですが、例えば来年度に向けて更に必要な啓発物品ですとか、こういうものがあつたら良いというものがありましたら、出していただければ来年度の予算として検討させていただきたいと考えています。

「のぼり旗」についてはもっと購入した方が良いというご意見をいただいたのですが、その他にもありましたら、ご意見いただければと思っております。

会長 実現できるかどうかはわかりませんが、予算化しなくてはなりませんので、委員の皆さんに案があるのでしたら、挙げていただきたいということでもよろしいですか。

事務局 はい。お願いします。

C委員 時々見かけるのですが、靴に何か貼ったらピカピカ光るものがあったと思いますが、今も配っているのでしょうか。

会長 あれは交通安全の方で配っているものですね。

C委員 申請するのですか。時々、街で見かけるものですから。

G委員 電池が入って光るものでしたら高齢者に限定して配っています。靴に貼るようなものはある程度はありますから、欲しいと言う要望がありましたら、市の推進委員会の方で配っています。ただ、無差別に「はい、どうぞ。」とは配っていません。老人クラ

ブへ講演に行った時などに配っています。

B委員 私やはり「のぼり旗」です。以前、私の会で200本作っても私の地域全部には行き渡らないのです。そういえば自治連を通じて配られる交通安全の旗は25軒に1本ですが、交通安全旗は何枚作っているのですか。

G委員 パターンは色々あり、交通安全協会や安全運転管理者協会、市の推進委員会とか色々な組織で作っていますが、基本的に町内会で掲示しているものは市の推進委員会で作っています。あれは事前に自治連を通じて町内会から何枚と申請を受けて配布していますが、トータルで何枚という数字は押さえていません。

事務局 25軒に1本の枚数は無理かもしれませんが、「のぼり旗」という今までと継続しての意見だと思いますので、予算配分を例えば会場費、報償費に使うのではなく、「のぼり旗」に配分を多くしながら「のぼり旗」購入に予算計上していきたいと思いますがどうでしょうか。

会 長 そうしましたら、委員の皆さんの意見はとりあえず「のぼり旗」だけでよろしいので、年がまた過ぎていきますと、あんなものこんなものと増えていくと思いますので、それは又、その時お願いするということで今日はよろしいですか。

〔全員了承〕

会 長 それでは、これで会議を終わらせていただきます。本日はありがとうございました。